

健康長寿食品開発研究会（第1回）

伝統食材による健康長寿社会の構築を目指して

社会の高齢化が世界的に進展を見せるなか、薬ではなく、食を通して健康長寿を目指そうという取組が世界規模で検討されています。幸い我が国の伝統的食文化「和食」は、単に美味しいだけでなく、健康増進作用も多く認められるところです。これを科学的見地から効果的にPRすることができれば、多くの付加価値を得ることが可能です。

特に福島地方は、豊富な伝統食材に恵まれた地です。こうした食材を活かした機能性食品の開発について、現状や課題、そして解決方法を様々な専門的知見を通して検討するため研究会を開催します。

平成31年3月29日(金)

時間 13:00~17:00 (受付開始12:30)

場所 コラッセふくしま 4F 多目的ホール

(〒960-8053 福島県福島市三河南町1-20)

(主催) 東北大学 未来科学技術共同研究センター(NICHe)

(共催) 福島県食品産業協議会 (協力) 東邦銀行、日専連ライフサービス

(後援) 経済産業省(予定)、福島県(予定)

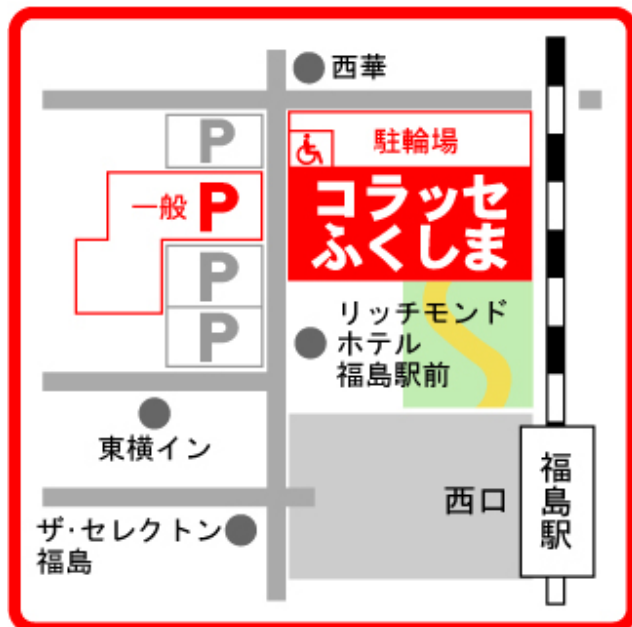
参加無料 定員100名

※参加費は無料ですが、事前参加登録が必要です。

会場までのアクセス

●JR福島駅(東北新幹線、東北本線、奥羽本線)西口より徒歩3分

※駐車場の関係で公共交通機関のご利用をお願い致します。



(※終了後、実費で情報交換会) (70名まで) (要事前登録)

会場: 個室空間 千年の宴 福島西口駅前店 (17:30~)

福島市 三河南町1-15 リッチモンドホテル 1F

Tel:024-535-6988

健康長寿食品開発研究会(第1回) プログラム

- 13:00 – 開催挨拶 (趣旨説明)
東北大学 未来科学技術共同研究センター長 長谷川 史彦 教授
- 13:10 – 開催挨拶
福島県食品産業協議会 会長 岸 秀年 氏
- 13:15 – 基調講演「健康長寿社会の実現に向けてー食と農の技術開発とその将来像ー」
農林水産省 農林水産技術会議事務局 研究調整官 中野 明正 氏
- 13:45 – 講演「健康長寿社会における機能性食品の重要性と『食品健康長寿研究センター』の役割」
東北大学 未来科学技術共同研究センター 宮澤 陽夫 教授
- 14:05 – 講演「食で地域の活性化」
山形大学 大学院有機材料システム研究科 城戸 淳二 教授
- 14:25 – 休憩(10分)
- 14:35 – 講演「見えない物を見る。食品分析とイメージング質量分析」
福島大学 農学群食農学類 食品科学コース 平 修 教授
- 14:55 – 講演「国産甘草で健康長寿」
奥羽大学 薬学部 伊藤 徳家 准教授
- 15:15 – 講演「福島県只見町での薬用芍薬栽培」
クラウド只見 高原 豊 氏
- 15:30 – 講演「地元草木の新たな活用ー薬草屋からの提案」
港屋漢方堂薬局 貝津 好孝 氏
- 15:45 – 休憩&全体討議準備(15分)
- 16:00 – 全体討議 (パネルディスカッション)
議題1 : なぜ今、健康長寿の食品が求められるのか
議題2 : 南東北の特性を活かした産学連携研究の在り方
議題3 : 本研究会に期待するもの
ファシリテータ: 東北大学 未来科学技術共同研究センター 山家 一郎 特任教授
- 16:55 – 総評
東北大学 未来科学技術共同研究センター 宮澤 陽夫 教授
- 17:00 解散

参加申込

問い合わせ
窓口

東北大学未来科学技術共同研究センター(NICHe)
健康長寿食品開発研究会事務局 担当:黒田、平塚
電話:022-795-5076

Webから
申込

Webで「[東北大 NICHe](#)」検索→「[最近の投稿](#)」
→「[3/29健康長寿食品開発研究会\(第1回\)を開催します](#)」→「[申込](#)」

※ 参加ご希望の方は上記Webフォームから下記の情報をご記入頂き、お申込ください。
また、終了後に講演者らを囲んだ交流会(会費制)を開催します。
情報交換会参加料4千円(予定)は現地にてお支払いとさせていただきます。
(領収書を発行いたします。)

- ・「健康長寿食品開発研究会 (第1回) (3/29) 参加申込」
 - ・御社 (団体名)
 - ・御所属・役職
 - ・御氏名
 - ・Eメールアドレス
 - ・情報交換会へのご参加の有無 (ご出席/ご欠席)
 - ・その他連絡事項 (質問事項など)

〔締切〕
3/22
(金)